

- 問1 福岡県の北九州港における産業や物流の特色について述べた文として、近年の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 周辺の豊富な水資源と森林資源を利用した製紙業が発達し、紙・板紙が主要な輸材材料となっている。 | 2. 韓国などとの間に国際フェリー航路があり、半導体や家庭用電気製品などの高付加価値製品の製造・輸出に移行している。 | 3. 内陸工業地域と直結した航空輸送の拠点であり、電子機器のほかに航空機類の輸出が大きな割合を占めている。 | 4. 日本最大の自動車輸出拠点としての役割を担っており、輸出額の大部分を乗用車が占めている。 |
|---|--|---|--|
- 問2 九州地方の北部、福岡県から佐賀県にかけて広がる平野について述べたものとして、最も適切な名称を選びなさい。この平野は有明海に面しており、九州地方を代表する大規模な稲作地帯として知られています。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 熊本平野 | 2. 宮崎平野 | 3. 筑紫平野 | 4. 仙台平野 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 九州地方の各県の産業を比較した統計資料において、豚の飼育頭数やきゅうりの生産量、製造品出荷額が一定の規模を有し、かつ「地熱発電量」が約823百万kWhと非常に多く、全国的にも上位に位置する県はどこか、名称を答えなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 福岡県 | 2. 鹿児島県 | 3. 大分県 | 4. 宮崎県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問4 統計資料において沖縄県の観光客数や観光収入が長期的に増加している背景には、地域の産業構造の変化や社会基盤の整備が深く関わっています。その背景を説明したものとして、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 県内全域に鉄道網が細かく張り巡らされ、レンタカーやバスを利用せずに観光地を移動できる交通環境が整ったこと。 | 2. 製造業による輸出額が観光収入を大きく上回ったことで、その利益が観光地の景観維持に再投資される循環が生まれたこと。 | 3. 那覇空港の拡張や大型リゾートホテルの建設といったインフラ整備が進み、国内外からのアクセスと受け入れ体制が向上したこと。 | 4. サトウキビやパイナップルなどの第1次産業の生産を縮小し、すべての労働力を観光産業に集約させる政策が1970年代から徹底されたこと。 |
|--|---|--|--|
- 問5 1970年代の大分県において、県内での雇用を増加させ、大都市圏への人口流出を抑える要因となった政府による都市開発の指定制度を何といいますか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|----------|-----------|
| 1. 高度経済成長拠点 | 2. 学術研究都市 | 3. 新産業都市 | 4. 情報公開特区 |
|-------------|-----------|----------|-----------|
- 問6 大分県における1970年から1980年の人口推移は、それまでの横ばいの状態から一転して右肩上がりの増加を示しています。このような人口の伸びが見られた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 高度経済成長が終わりを迎え、それまで激しかった大都市圏への移住者が減少したため。 | 2. バブル経済の影響により大都市圏の地価が高騰し、住居を求めた人々が地方へ一斉に避難したため。 | 3. 第一次石油危機の影響で大都市の全ての工場が閉鎖され、強制的な帰郷が命じられたため。 | 4. 大都市圏で深刻な干ばつが発生し、水資源が豊かな九州地方へ農業従事者が移動したため |
|---|--|--|---|
- 問7 九州地方に位置するある県は、年間の農業産出額が4000億円を超え、全国でも有数の農業県として知られています。この県の農業産出額の内訳において、豚や肉用牛、ブロイラーなどの「畜産」が占める割合は約60.9%と過半数に達していますが、この県はどこですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島県 | 2. 宮崎県 | 3. 茨城県 | 4. 北海道 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問8 沖縄県などの南西諸島で見られる伝統的な住居では、屋根の瓦を白っぽい漆喰（しっくい）で固めたり、敷地の周囲をサンゴ礁の石垣で囲んだりする工夫が見られます。このような工夫がなされている理由として最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 大規模な地震が発生した際の家屋の倒壊を抑制するため | 2. 周辺の森林から野生動物が敷地内に侵入するのを防ぐため | 3. 夏から秋にかけて頻繁に襲来する台風の強風被害を防ぐため | 4. 冬の厳しい積雪によって屋根が押しつぶされるのを防ぐため |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
- 問9 九州地方南部に位置する鹿児島県の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 温暖な気候とビニールハウスなどの設備を活かした施設園芸農業が盛んで、ピーマンやなすなどの冬野菜の出荷額が全国トップクラスである。 | 2. 広大な砂丘の地形を活かして、スプリングラーを用いた大規模なかんがい施設を整備し、らっきょうやメロンの栽培を主に行っている。 | 3. シラス台地などの広大な土地を利用して、豚や肉用牛などの畜産業が盛んに行われており、特に豚の飼育頭数は全国第一位である。また、茶の生産量も非常に多い。 | 4. 平坦な土地と豊かな水源を活かした稲作が中心であり、秋田県や山形県を抑えて米の生産量が全国で最も多い。 |
|---|--|---|---|
- 問10 熊本県の自然環境について述べた文として、地形と河川の特徴が正しく組み合わせられているものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| 1. 南部の盆地を通り西へ流れる球磨川の下流域に、平野が形成されている。 | 2. 北部の筑紫平野を流れる筑後川の周辺に、大規模なクリークが発達している。 | 3. シラス台地を流れる川内川の流域において、広大な畑作地帯が形成されている。 | 4. 東部の険しい山地を流れる大淀川の下流に、広大な宮崎平野が広がっている。 |
|--------------------------------------|--|---|--|
- 問11 九州地方において肉用牛の産出額が非常に高い背景には、南九州を中心に広がる地形的要因があります。火山噴出物が積み重なってできたこの台地は、水持ちが悪く稲作に向かずであったため、古くから畜産業や畑作が発展してきました。この台地の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 武蔵野台地 | 2. 牧之原台地 | 3. シラス台地 | 4. 根柢台地 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問12 九州地方の各県の産業について述べた次の説明のうち、宮崎県と福岡県の特徴を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 宮崎県と福岡県はともに農業産出額のうち米の割合が最も高く、工業については佐賀県の出荷額が九州で最大である。 | 2. 宮崎県は平野部を中心に稲作が盛んで米の産出額が九州で最も多く、福岡県は畜産が県内の農業の大部分を占めている。 | 3. 宮崎県は工業出荷額が九州地方の中で最大規模であり、福岡県は農業産出額において米の産出額が畜産を上回っている。 | 4. 宮崎県は農業産出額において畜産の占める割合が非常に高く、福岡県は九州地方で最大の工業出荷額を誇っている。 |
|--|---|---|---|
- 問13 九州南部の鹿児島県では、山地が約70.6パーセントを占める一方で、台地の割合も約20.8パーセントと全国平均に比べて非常に高い特徴があります。この広大な台地が形成された背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 海岸近くにおいて、風によって運ばれた砂が長い年月をかけて堆積し、丘状の地形を作ったため | 2. 河川が山間部から平野部へ出る際に、運んできた土砂を扇状に堆積させたため | 3. 過去の火山活動によって噴出された火山灰や火砕流などの堆積物が厚く積み重なったため | 4. 火山の噴火によって地下のマグマが噴出し、山体の中央部が大きく陥没して窪地となったため |
|--|--|---|---|